



令和3年7月21日 第5号

学校だより



京都市立北総合支援学校

保護者の皆様、日ごろは、本校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございます。また、新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策につきましては、お子様の体調管理はもとより、早め早めの対応にご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

朝、私は、子どもたちに靴箱付近で「おはようございます」と声をかけます。先日、とても嬉しいことがありました。これまでは、こちらから声をかけていた6年生のA君が、自分から声をかけてくれたのです。それ以降は、目が合うと「おはようございます」としっかり挨拶してくれます。子どもたちはみんな、登校して教室に向かう時、「今日はこれがしたいな」「今日はこの勉強が楽しみ」と思い、目を輝かせています。一人一人の意欲や好奇心、探究心を満たすことができるよう、適切に支援を行い、日々の授業が充実したものになるように、今後も学校全体で授業改善に取り組んでいきます。

明日から本格的に改修工事が開始されます。すべての工事が終了するのは、10月末となります。夏季休業明けから、一部、活動場所や内容を変更して行う学習がありますが、子どもたちの目標達成に向けて、学習の継続を図り、授業を進めていきますので、何卒ご理解の程お願い申し上げます。

また、昨年度から取り組んできました「『せいいつかがやき広場』プロジェクト」では、夏季休業中に、築山の横にバスケットブランコを設営する予定です。このプロジェクトでは、今年度も、児童生徒が学習や遊びを通してかかわる中で、自分たちの広場を創り上げていけるよう、プロジェクトチームが中心となって計画し、取り組んでいるところです。ぜひとも楽しみにしてください。

京都市のまん延防止等重点措置は解除されたものの、少しずつ感染者数は増加傾向にあります。どうか、この夏休み中も、気を緩めることなく、感染対策の徹底、健康管理に努めていただきますよう改めてお願いいたします。合わせて、熱中症や水の事故等にも十分ご注意ください。授業開始は、8月25日（水）です。子どもたちに会えるのを楽しみにしています。

(校長 伊丹由紀)



バスケットブランコ



授業参観週間 たくさんのご参観ありがとうございました

授業参観週間では、密を避けるために各学年で日を分けての実施となりましたが、サテライト施設の楽只館を含め、のべ160名の方々に来ていただきました。また、当日は、「あおぞらフェスタ 2021」の動画を大型テレビで映し出し、ご覧いただきました。お忙しい中、ご参観ありがとうございました。

アンケート自由記述欄より抜粋

- ・とても楽しんでいる様子が伝わってきました。一人一人にあったやり方、声掛けが良かったです。次は、個別課題も見たいです。
- ・トイレのあと、上履きの裏面に消毒スプレーをふりかけてくださっていたことが驚きと、ご配慮いただいていると感じました。
- ・コロナの中、開催していただきありがとうございました。久々に授業の中のこどもの様子がみられてうれしかったです。わかりやすい教材を工夫してくださり子供も少しずつですが理解が深まっていると感じました。後期も、感染対策をしたうえでやっていただけるとありがたいです。
- ・一人一人に合わせて、丁寧に活動を工夫していただけてありがとうございます。出来ることが増えたりやってみたい気持ちや意欲を大切にしてくれたりしていることがよく見えました。
- ・主となって授業をすすめる先生が一人で懸命にされていてみていて大変そうに思いました。もっと他の先生も自主的に動かれたほうが子どもたちにも良いと思います。説明や振り返りなど子どもたちにわかりやすい話し方をしていただきたいです。
- ・担任の先生をはじめ、各先生一生懸命よく対応していただいていると思いました。ただ、今日の授業を中心として「何をしたら良いかわからない」「興味もわからない」ような様子が見られました。ぜひ、たくさんの先生でいろいろな意見を出し合いながら、もっと工夫していただけるとありがたいです。
- ・他クラスのダンスの音楽が大きく、教室で活動している先生・生徒の声が聞きにくいのではないのかなと思った。コロナで換気ということもあるが、少し気になった。
- ・前の授業参観でもそうだったのですが、どこにいるのかさまよすぎて授業の最後しかみれませんでした。出来れば授業参観の時だけ行き先を黒板等書いていただけるとありがたいです。生活動作の習得に動画を利用しているのが参考になりました。
- ・作業を黙々とすることは、必要なことで、先生方も一人一人に働きかけをするよりは見守るという感じでありあまり会話はされないのだなと思いました。我が子は、言葉に出して伝えることが苦手なので、ワーク作業等の時などに声掛けしていただくことでもう少し先生とのコミュニケーションをとれるようになるのではと思うところがあるので、少し寂しく感じてしまいました。

評価項目		A	B	C	D	未
1	児童生徒は生き生きと活動していますか	54	11	0	0	1
2	児童生徒一人一人に応じた、学習内容が工夫されていますか	47	15	3	0	1
3	授業をわかりやすくするために、教材・教具の工夫や準備がされていますか	52	13	1	0	0
4	指導者は、一人一人に応じた適切な対応ができていますか	51	14	1	0	0
5	学校内は、児童生徒が活動しやすいように、整理整頓し、安全・事故防止に配慮されていますか	54	10	1	0	1
6	児童生徒や教職員は、進んであかしくあいてくれていますか	50	15	0	0	1
A(はい), B(どちらかといえば、はい) C(どちらかといえば、いいえ), D(いいえ), 未(未回答)						

上記以外にも、いただいたご意見は教職員で共有しています。授業改善や学習指導等、よりよい学習環境づくりに取り組んでまいります。アンケートへのご協力、ありがとうございました。

サテライト施設 楽只館

楽只館内「スマイルカフェ」の営業はまだ再開されていませんが、楽只館では館内の図書館の整備や近隣の楽只児童公園の清掃活動、カフェの再開に向けての準備などの活動を行なっています。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
子どもと共に育む京都市民意識を実践しましょう！

